



結露を防ぎ建物の寿命をのばす透湿防水シート。

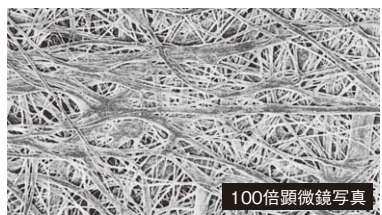
- 壁体内に流れ込んだ空気中の水蒸気は、壁体内と屋外との温度差によって結露します。
- 壁体内に結露が生じると、断熱材の機能を低下させ、構造材を濡らして腐朽の原因となります。
- フクビのスーパーエアテックスは、外部からの水分を抑える防水性と、内部からの湿気を通す透湿性を兼ね備えた、まさしく呼吸する新素材です。
- 住まいを結露から守り、やさしく包みます。



壁下地材

壁用透湿・防水シート

スーパーエアテックス®



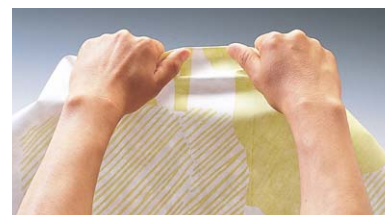
水蒸気をどんどん外へ排出します

スーパーエアテックスは、アスファルトフェルトの約50倍という優れた透湿性を備えています。気になる壁体内の水蒸気を外部へ排出して、結露の発生を防ぎます。(画像はスーパーエアテックスP)



水・冷気の浸入を遮断します

スーパーエアテックスは、雨などの水分が構造材や断熱材に浸入するのを防ぎ、建物の寿命を延ばします。また、冷気の浸入を遮断するとともに室内の暖かい空気の流出を防ぎ、住まいの保温性を高めます。



軽くて強いから簡単施工です

スーパーエアテックスは、アスファルトフェルトの約7分の1という軽さに加えて、引裂き・引張り強度に優れているため、施工が容易です。

スーパーエアテックスPはポリエチレンを連続的に紡糸した極細繊維をシート状にしたのち、繊維同士を高温・高圧で結合した新しい長繊維不織布です。

商品詳細

■スーパーエアテックスKD30 物性規格表

性能項目	評価項目	単位	JIS A 6111 : 2016	スーパーエアテックス
			外壁用透湿防水シートB	KD30
透湿抵抗		m ² ・s/Pa/μg	0.13以下	0.13以下
強度	引張強さ	N	縦、横とも100以上	縦:150以上 横:100以上
	つづり針保持強さ	N	縦、横とも27以上	縦:30以上 横:27以上
発火性		—	発火しない。	発火しない。
防水性	水圧	kPa	10以上	10以上
	水圧	kPa	8以上	8以上*2
耐久性*1	引張強度残存率	%	縦、横とも初期値の残存率50以上	50以上*2
	収縮率	%	1.5以下	1.0以下
防風性(通過時間)		s	10以上	15以上

*1 耐久性試験の加熱処理条件には、右表の6種類があります。 *2 数値は測定値であり、保証値ではありません。
*2 加熱処理条件「II-1」での測定値です。

■加熱処理条件

記号	加熱処理条件		備考
	試験温度	試験期間	
I-1	90±2℃	7週間	10年相当
II-1		17週間	30年相当
III-1		26週間	50年相当
I-2	80±2℃	14週間	10年相当
II-2		34週間	30年相当
III-2		52週間	50年相当

■スーパーエアテックスP 物性規格表

性能項目	評価項目	単位	JIS A 6111 : 2004	スーパーエアテックスP
			透湿防水シートB	
透湿抵抗		m ² ・s/Pa/μg	0.13以下	0.13以下
結露防止性		—	室内側20℃・60%、外気側-5℃の条件で結露しない。	結露は認められなかった。
強度	引張強さ	N	縦、横とも100以上	縦:150以上 横:100以上
	つづり針保持強さ	N	縦、横とも27以上	縦:30以上 横:27以上
発火性		—	発火しない。	発火しない。
防水性	水圧	kPa	10以上	10以上
	水圧	kPa	8以上	8以上
耐久性	引張強度残存率	%	縦、横とも初期値の残存率50以上	50以上
	収縮率	%	1.5以下	1.0以下
防風性(通過時間)		s	10以上	15以上

*数値は測定値であり、保証値ではありません。

⚠️ 注意 施工時のご注意

- スーパーエアテックスKD30、Pは壁用です。 ● スーパーエアテックスKD30、Pは屋根用防水紙には使用しないでください。(屋根防水には姉妹品の「遮熱ルーフエアテックス」をご使用ください。) ● フクビ透湿・防水シート施工説明書ならびに日本窯業外装材協会発行の技術資料に従って施工してください。 ● 直射日光の当たる場所に放置しないでください。 ● スーパーエアテックス施工後は60日以内に外装材施工を終了してください。 ● 透湿防水シートとしてのみ使用し、外装材とシートとの間に必ず通気層を設けてください。 ● 印刷面が屋外側になるように施工してください。 ● 現場にて小巻作業を行なう場合は、直接地面・道路等に広げず、シート巻芯にシャフト等を通して巻き戻してください。(小巻時にシートが引きずられると、シート表面に穴が空く恐れがあります。) ● 柱や土台など構造材に防蟻・防腐剤を使用する場合は、スーパーエアテックスの施工前に行ない、完全に乾燥してからシートを施工してください。 ● 防蟻・防腐処理した通気胴縁は使用しないでください。 ● 火及び高熱によって溶けたり燃えたりすることがありますので、火や高熱物を近づけないでください。 ● 防水テープはエアテックスと接着相性のよいアクリル面と下地の不陸に強いプチルゴム面を併せもつハイブリッド防水テープをお勧めします。(P.124参照)
- 製品に継ぎ目がある場合がございますが、機能上問題ございません。 ● シート表面に防水テープを貼ったら剥がさないでください。 ● シート単体で防水を保証するものではありません。施工後に降雨が予想される場合は濡れないように養生をお願い致します。 ● 外装材施工前に、かなりの降水がある場合、シートを留め付けているタッカーの穴から雨水が侵入し、下地等が濡れる恐れがあります。通常、シートには透湿性があるため、天候が回復後すぐに乾燥し、そのまま問題ありませんが、かなりの降水量が予想される場合は必要に応じ、養生シート等で覆うなど雨水があまりかからない処置をしてください。 ● 当社製品の裏面に直接ウレタン吹き付けをしないでください。(シート裏面に直接吹き付けると、透湿防水シートの性能・品質に影響を及ぼす恐れがあり、また外壁通気工法の通気層を阻害する恐れがあります。)

耐震制震 床基礎の 気密断熱 遮熱透湿防水 開口住設備 換気システム 換気器材 スパンドレル 浴室水廻り 点検口枠 防蟻下地材 内装建材 養生保安 外装建材 左官資材 乾式二重床 シーシ工法 床仕上げ材 その他

劣化軽減 住宅性能表示制度
NYG純正品

関連情報

- 防水部材
ハイブリッド防水テープ P.125~
- 防水部材
アクリル気密防水テープ P.125~